

陽光園だより

平成 26 年 5 月 23 日発行

陽光園の春



新任の挨拶

園長 山路 すな子

桜から若葉の季節へと移り変わり、早くも一ヶ月が過ぎました。今年は桜の開花期間が長く、四月九日の園内花見では、数年ぶりに満開の桜の下で開催する事が出来ました。多くのボランティアの皆様にご協力を頂き、誠にありがとうございました。

今年度より園長を務めさせて頂く事になり、新米園長ですが精一杯努める所存ですので、宜しくお願い致します。

今年度、陽光園は三十九年目を迎えます。ご利用者の皆様の平均年齢は、六十三歳を超えました。「人の数ほど人生がある」との言葉がありますが、しみじみと感じ入る今日この頃です。陽光園の生活指針である「たとえ身体は不自由でも心は豊かでありたい」との言葉を大切に、明るく楽しい施設を目指していきます。

さて、今年四月からの消費税率アップを始めとし、我が国の社会情勢はますます厳しくなっていくのではと懸念しております。しかし、最近の障害福祉関係の動向では、昨年の障害者総合支援法に引き続き、障害者権利条約批准書を国連に寄託し、二月十九日より効力を生ずることとなりました。「誰もが安心して暮らせる社会」と、大きな期待を寄せつつ、出来ることを出来るところから頑張って参ります。

新任職員より挨拶



中谷 大和 ケアワーカー（東フロア）
今年度から陽光園で勤務することになった中谷大和と申します。以前は飛騨にいました。新しい場所で不安な部分もありますが、利用者の皆様のために一生懸命頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



林 和樹 ケアワーカー（東フロア）
今年から陽光園でお世話になります林と申します。陽光園に新規採用されて、期待と不安で一杯です。利用者にとって過ごしやすい環境に出来るよう頑張つて行きたいと思ひます。



長屋 孝代 看護師
4月より陽光園でお世話になっております長屋です。ひまわりの丘第四学園から来ました。一生懸命頑張ります。お願ひします。

【転任職員】

西フロアリーダー 高木 房代
西フロア 主任 谷藤 朝美

ボランティアの皆様へ

4月はたくさんの方々のボランティア様に来園していただきました。

4月9日に行われた園内花見では、和進ボランティア様、ふれあいボランティア様、日赤下牧支部様方のご協力により、和やかな時間を過ごすことができました。

4月29日には天理教下牧支部の方々に、車椅子清掃と、施設内の清掃を行って頂きました。ご利用者の方々は、綺麗になった車椅子に気持ちよさそうに、乗車されています。

ボランティアの皆様、有り難うございました。



〈年間行事計画〉

- 4月 園内花見
- 5月 開園記念日
- 6月 一泊旅行
力士訪問
- 7月 ボランティア会議
- 8月 夏祭り
- 9月 防災訓練
- 10月 文化祭
- 11月 一泊旅行
- 12月 忘年会
- 1月 新年会
- 2月 節分会
- 3月 居室替え

ちよと一息…

陽光園の真ん中にある「心の庭」をご存知でしょうか。私が二年前、陽光園に転勤して来て一番気に入った場所でもあります。

「心の庭」は陽光園開所当初、中庭として作られたのですが、その際に県の方が庭の中に「心」の文字を白い玉砂利を敷いて作ってくださったとのこと。皆さんの心を大切にしてほしいという陽光園開所に関わった皆さんの気持ちをいつまでも受け継いでいきたいと思ひます。



障害者支援施設

岐阜県立陽光園

〒501-3705

岐阜県美濃市立花 1155-5

Tel 0575-35-0511 Fax 0575-35-0512

HP <http://www.gifu-fukushi.jp/youkouen/>